

## 日野まちづくりマスタープラン改訂に向けたテーマ別意見交換会

### 1 日程・会場

日時：平成 29 年 9 月 30 日（土）午前 10 時～12 時

会場：日野市役所 5 階 505 会議室

### 2 参加者

20～30 名程度を想定

開催案内を市報に掲載、自治会・地域別意見交換会の参加者へチラシを配布

### 3 プログラム

#### 1) あいさつ

#### 2) 説明 (20 分)

時間	手順
15 分	○はじめに ・まちづくり MP とは ・改訂の視点、検討体制、スケジュール、意見交換会の目的 ・まちづくりの現況と課題
5 分	質疑

#### 3) グループ分け (5 分)

#### 4) テーマ別グループワーク前半 (40 分+休憩 5 分)

時間	手順
5 分	自己紹介
10 分	<b>問いかけ①『日野市は暮らしやすいまちですか？』</b> ・グループ別のテーマ（視点）から、「暮らしやすい」「暮らしにくい」それぞれの意見を整理
25 分	<b>問いかけ②『日野市に暮らす価値を高めるために必要なことは？』</b> ・グループごとに異なる 3 つの議題（身近な議題～まちづくりの考え方）に対して、意見交換 【※各グループの議題は次頁参照】
5 分	休憩

#### 5) テーマ別グループワーク後半 (25 分)

時間	手順
20 分	<b>問いかけ③『活力のある“いきいきとしたまち”とはどんなまちでしょうか？』</b> ・「活力あるまち」からのイメージを出しあう（例えば、働く場所やにぎわい等の経済・産業に関わるもの、緑豊かな暮らしや地域コミュニティの活力など） ・そこから「活力あるまち」を実現するための取り組みについて意見交換
5 分	検討のまとめ

#### 6) 全体発表 (15 分)

#### 7) 事務連絡 ～閉会 (5 分)

テーマ別グループワークの進め方

	前提条件の説明（地区の現況と問題点等）			問いかけ-① 『日野市は暮らしやすいまちでしょうか？』	問いかけ-② 『日野市に暮らす価値を高めるために必要なことは？』	休憩	問いかけ-③ 『活力のある“いきいきとしたまち”とはどんなまちでしょうか？』	まちづくりマスタープランへの反映
テーマ別グループ	全体説明	テーマ別資料		Yes or No	身近な議題から、まちのあり方まで3つの議題を用意		・活力あるまちを実現する取組を考えまとめる	
①高齢者目線の暮らし	・人口減少と高齢化、地域で異なる傾向 ・スーパーや診療所など生活支援施設の利便性の地域差 ・就業者数の減少、産業の流出 ・ライフスタイル・働き方の多様化	・3駅への機能集中  ・丘陵地の人口減少・高齢化の進展  ・生活支援施設の撤退	・地域別の高齢人口推計と介護施設等の分布(1)	・周辺都市への転入・転出状況  ・周辺都市への通勤・通学の状況(10)	「日野市は高齢者にとって暮らしやすいまちでしょうか？」	「住み慣れた場所で暮らし続けられる条件とは？」 「リタイア後の理想的な地域との関わり方は？」 「高齢者を支え、見守るために必要なこと、出来ることは？」	活力あるまちとは…？ →高齢者が元気で働けるまち →リタイア後のいきいきとした地域活動	1ー3. 健康 2ー3. 住み続ける仕組み（高齢者が働き、住み続けられる仕組みと環境づくり） 3ー4. エリアマネジメント 2ー5. 福祉
②子育て目線の暮らし			・地域別の年少人口推計と保育園等の分布(2) ・地域別・世代別の人口移動の動向(3) ・商工業の動向(4)		「日野市は子育て世代にとって暮らしやすいまちでしょうか？」	「子育て環境として必要な条件とは？」 「これから働き方・働く場所はどうか？」 「子育て世代に選ばれるまちのあり方とは？」		2ー3. 新たな暮らし方（子育て環境の充実） 3ー4. コミュニティビジネス（多様な働き方やライフスタイルを受け入れるまちづくり） 2ー2. 基盤整備
③安心・安全な暮らし	・空き家の増加 ・災害危険区域の存在		・空き家の分布状況(5) ・災害危険区域(6) ・区画整理や団地の開発状況(7)		「日野市は安全で安心して暮らせるまちでしょうか？」	「まちづくりに求める身近な安心安全とは？」 「地域での理想的な共助のあり方とは？」 「空き家や団地の老朽化に必要な対策は？」		2ー1. 防災（地域防災、共助のあり方） 2ー2. 既存市街地（空地・空き家の管理の仕組み）（団地の再生方策） 2ー3. 住み続ける仕組み
④水とみどりの豊かな暮らし	・農業従事者の減少 ・耕作放棄地の増加 ・豊富な自然・歴史資源の存在		・公園・農地面積の推移・分布状況(8)		「日野市は自然が豊かで健康に暮らせるまちでしょうか？」	「日野の水と緑を維持し、活用するには？」 「農のある暮らしを守り育てるには？」 「健康寿命を伸ばす、まちのあり方とは？」		3ー3. 農地/農業（農地の保全方策、農ある暮らしの推進方策） 1ー3. 健康 3ー4. エリアマネジメント
⑤暮らしを支える交通環境	・買い物等の不便区域の存在 ・高齢者が多い丘陵地に公共交通の移動手段が少ない		・公共交通の利用圏・頻度(9)		「日野市は買い物や通院など交通が便利なまちでしょうか？」	「理想的な生活圏域と生活拠点とは？」 「これからの暮らしに必要な交通手段は？」 「不便な地域の暮らしを支えるためには？」		2ー4. 公共交通（交通利便性を高め、生活圏を支える） 2ー3. 住み続ける仕組み

○将来都市像  
3ー2. 工業/新たな産業